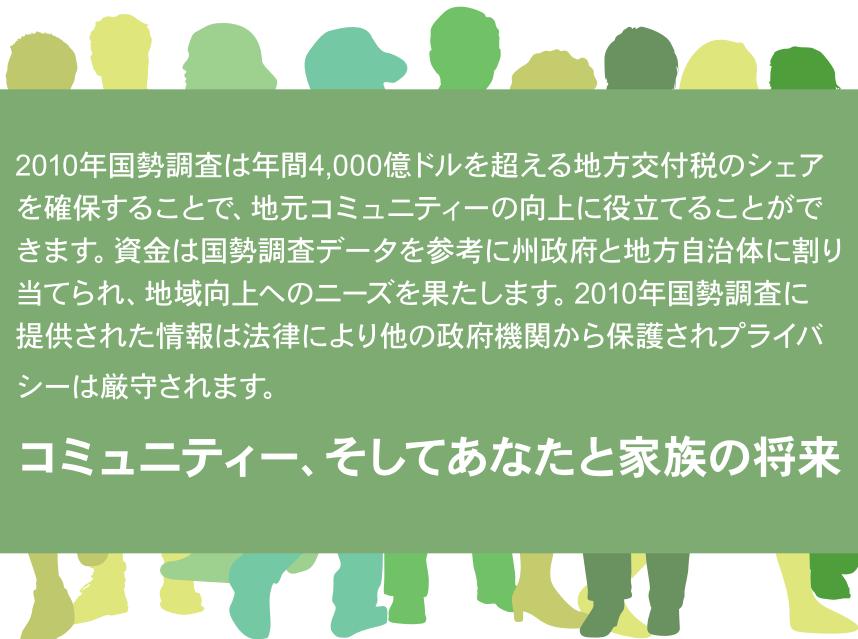


このようにコミュニティ向上に役立つとしたら…

- ▲ 高齢者や病気を患う家族の一員が、新しい病院や高齢者センター、より充実したヘルスケアサービスなどを利用できるとしたら?
- ▲ 新しく充実した学校やデイケアセンターに子供達が通えたら?
- ▲ 整備、改善された道路や公共の交通機関のオプションが増え、通勤がより安全で渋滞が減少したら?
- ▲ より良い雇用機会に繋がる職業訓練先が増えたら?
- ▲ 地域市場がより良い商品やサービスをコミュニティに提供できるようになったら?



2010年国勢調査は年間4,000億ドルを超える地方交付税のシェアを確保することで、地元コミュニティの向上に役立てることができます。資金は国勢調査データを参考に州政府と地方自治体に割り当てられ、地域向上へのニーズを果たします。2010年国勢調査に提供された情報は法律により他の政府機関から保護されプライバシーは厳守されます。

コミュニティ、そしてあなたと家族の将来

米国政府は1790年より10年ごとに国勢調査を実施するよう制定しています。国勢調査は正確な人口統計を議会に提供し、適宜に資金やサービスを割り当てます。今回の国勢調査票は簡単な質問が10問のみ、わずか10分ほどで完了することができ、今までになく短い内容になっています。地方自治体や州政府そして連邦政府においても、人口分布により新たな代表区の確立に導く場合があります。2010年国勢調査票は簡単、重要そして安全です。あなたの参加は非常に大切です。

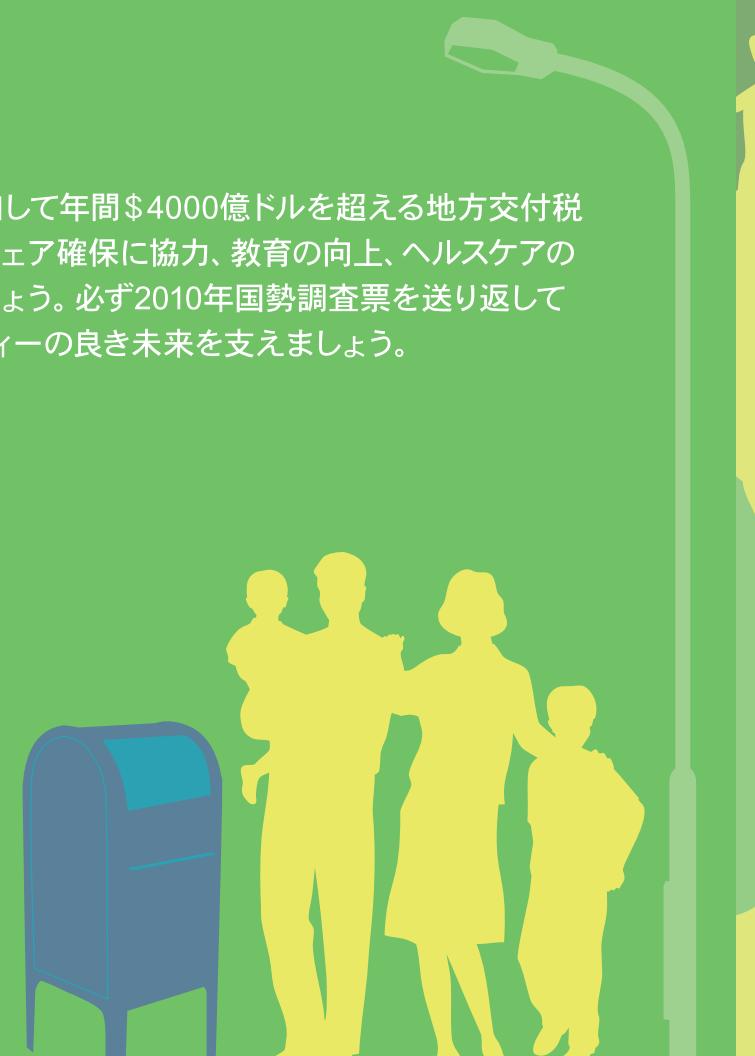
2010年国勢調査に参加することが、あなたとコミュニティの将来をより良くするための支援になります。

2010年国勢調査票を返送することで、あなたのコミュニティ向上に役立ちます。

2010年の国勢調査に参加することであなたのコミュニティ向上に役立ちましょう。
3月にあなたの郵便受けに2010年国勢調査票が届きますので調査票に答えて、忘れずに必ず返送してください。

詳しくはホームページ
2010census.govをご覧ください。

2010年国勢調査に参加して年間\$4000億ドルを超える地方交付税のあなたの地域へのシェア確保に協力、教育の向上、ヘルスケアの改善などに役立ちましょう。必ず2010年国勢調査票を送り返してコミュニティの良き未来を支えましょう。



2010年国勢調査：
人口はこのように
集計されます

5つの重要なステップ

国内の一人一人を数えるために

2010年国勢調査は米国市民または非米国市民にかかわらず、米国における全住民を対象とします。国勢調査局は次の5つのステップに従い、この大規模な事業を達成します。

1 **ステップ1:** 国勢調査が開始します。国勢調査局の職員は2009年4月から7月の間に、全米規模で過去の調査データによる住所や地図を更新します。過去にあったビルが撤去されたり、コミュニティに新しい建築物が追加されていた場合、それを記録する必要があるためこのステップは重要です。

2 **ステップ2:** 2010年国勢調査票が届きます。2010年国勢調査票は、3月に全米における1億3千万以上の住所に送られます。国勢調査局の正式職員が直接届ける場合もあります。各世帯は2010年国勢調査票を受理後、それを完了させ郵便で返送します。

3 **ステップ3:** 国勢調査は2010年4月1日です。米国市民、非米国市民また、年齢にかかわらず、2010年国勢調査の回答はその住所に居住する全員を対象としたものでなければなりません。国勢調査局がその個人情報を他の政府機関や法執行機関と共有することは法律により禁止されています。

4 **ステップ4:** 一人一人が重要であるため世帯訪問調査が行われます。2010年国勢調査票を郵便で返送しなかった世帯には、国勢調査員が直接訪問します。戸別訪問は4月下旬から7月まで行われます。正式な国勢調査員はバッジと身元確認になるバッグを携帯しています。

5 **ステップ5:** 集計結果が完了。国勢調査局は2010年12月31までに人口集計の結果を米国大統領に報告します。それには、人口統計と各州で許可されている米国議員数が含まれています。

どのように 国勢調査に参加す る場所を決めるの ですか？

2010年国勢調査への参加は、あなたが住んでいる、また寝泊まりしている世帯で参加が求められています。しかし、場合によってはユニークな生活状況にある個人や家族もいると思います。その場合は国勢調査局による住居規則に基づいて参加方法が決定されます。

典型的な生活状況

生活状況	国勢調査が対象になる住所
自宅以外の場所には住んでいない	自宅
休暇または出張で留守にしている	普段、生活を営み寝泊りしている住所
住所不定又はホームレスである	Census Day (国勢調査の日) に滞在している住所



大学生

生活状況	国勢調査が対象とする住居
米国内の大学に在籍中で両親や保護者のもとで暮らしている	両親の家
米国内の大学に在籍中で両親の家以外の場所で暮らしている	キャンパス内外の住居
海外の大学に在籍している	国勢調査への参加は不要



集団生活する場所にいる人たち

生活状況	国勢調査が対象とする住居
拘置所や刑務所、グループホーム、家庭内暴力からの避難所、緊急事態により家を失った方また中間施設としての避難所などで、集団生活を営まれている場合	各、集団生活をしている住所



米国内に在住する外国人

生活状況	国勢調査が対象とする住居
米国に在住する外国籍の人	普段、生活を営み寝泊りしている住所
休暇や出張で米国を訪問中の外国籍の人	国勢調査への参加は不要
大学に在籍する米国内に在住する外国籍の学生	キャンパス内外の住居



米軍関係者

生活状況	国勢調査が対象とする住居
米国内の兵舎	兵舎
兵舎をのぞく米国内の基地内外に住んでいる	普段、生活を営み寝泊りしている住所



住所不定の人

生活状況	国勢調査が対象とする住居
住所を1ヶ所に定められない場所(別荘など)又はレジャービークル(RV)パーク、キャンプ場、マリーナ、レーストラック、サーカス、カーニバルなど	普段、最も長く滞在寝泊りしている住所

